

平成 29 年度第 3 回琴浦町地方創生推進会議（結果）

日時：平成 30 年 3 月 13 日（火）19：00～20：55

場所：本庁舎 防災会議室

1．参加者	黒田委員、長谷川委員、米原委員、佐伯知委員、林原委員、光本委員、中西委員、和田委員、松田委員、小野委員、中谷委員、佐伯健委員、山村委員、四門委員、大石委員、藤原委員、信組委員、笠見コンシェルジュ、町長、事務局 4 人
2．欠席者	柳沢委員、平野委員、山崎委員、高尾委員、真山委員、井上委員、安谷委員、御古委員
3．内容	<p>1．開 会 藤本課長（企画情報課）</p> <p>2．あいさつ 中西会長・・・皆さんの積極的なご意見をお願いします。 小松町長・・・総合戦略の中に追加した事業として「熱中小学校」というものがあります。地域の方が何かをしようとする事のきっかけをつくるものです。これを推進していき、3年後には民間主導型の展開になっていくことを期待しています。 事業展開のキーワードは「わくわくどきどき」。</p> <p>3．協議事項</p> <p>平成 29 年度総合戦略関連事業の進捗状況について（2 月末現在）</p> <ul style="list-style-type: none">・事務局より前回（第 2 回）の推進会議での意見や質問の回答について説明。（別添資料のとおり）・事務局より進捗状況の概要を説明。 <p>推進交付金事業の進捗状況について（2 月末現在）</p> <ul style="list-style-type: none">・事務局より概要を説明。 <p>総合戦略の改訂案について</p> <ul style="list-style-type: none">・事務局より改訂案について次回から変更のあった点について説明。（赤字表記が前回からの変更事項）・追加事項の「熱中小学校」についてスライド・動画を見ながら説明。 <p>4．その他</p> <ul style="list-style-type: none">・平成 29 年度琴浦町中学生アンケート実施結果の報告（別紙） 中学生のふるさとへの思い・関心について傾向を調査するもの。 今年度から 3 年間実施予定。・まちネットまつりのお知らせ（琴浦まちづくりネットワーク会長 四門委員） 3 / 18 日開催 <p>5．閉 会 藤本課長</p>

4. 主な意見	<p>推進委員からの主な意見は、次のとおり。</p>
	<p>平成29年度総合戦略関連事業の進捗状況について</p>
委員	<p>「お寺で縁結び」「縁結び事業」での成婚実績があるようですが、町内の方ですか。</p>
事務局	<p>今年度の縁結び事業及びイベントでの成婚は残念ながらありません。成果として上がっているのは、縁結びコーディネーターの増員です。</p>
委員	<p>東伯総合公園トレーニングルームリニューアルとありますが、知人が行きたいけれどスケジュールが合わないと言っていた。</p>
事務局	<p>トレーナーは常時いるわけではないので、トレーナーのいる曜日と時間を総合体育館に確認してから行っていただければと思います。</p>
	<p>推進交付金事業の進捗状況について</p>
委員	<p>琴浦サーモン商品開発等委託業務について、新メニューの数は？</p>
事務局	<p>10品の新メニューが開発され、3月22日の発表会にて披露されます。</p>
委員	<p>メニュー発表会は誰が参加してもいいですか。</p>
事務局	<p>見学されるのは可能かと思いますが、試食は数に限りがございますので難しいと思われま。</p>
委員	<p>新規就農者確保対策事業のところに「民泊」とあるが、今後の計画として計画なしと受け止めていいのか。他町村では民泊を受け入れているようなので、ぜひ取り組んでいただきたい。（私も受け入れに協力します。）</p>
事務局	<p>ここでは今年度の取り組みは実施なしと記入させていただいておりますが、今後に向けては民泊も検討していく課題と受け止めています。</p>
	<p>担当課に伝えておきます。</p>
委員	<p>生薬・機能性作物産地化事業について今後の可能性についてはどうなるか？</p>
事務局	<p>販路拡大については鳥取大学を通じて、メーカーや業者に働きかけているところです。生薬栽培自体の可能性については、申し訳ありませんが把握しておりません。</p>
	<p>総合戦略の改訂案について</p>
委員	<p>資料「前回（第2回）の推進会議での意見や質問の回答」の中で「男性の育児休業取得数」について回答欄に育児休業取得の対象者については把握できないとあるが、把握できないのにどうやって目標を達成していくのか。</p>
事務局	<p>これは対象者が把握できないという意味です。従業員の奥様が妊娠中であるとかお子さんが生まれたなどの数を常時把握することは難しく把握はできませんが、育児休業取得者数については聞き取りで把握することができますということです。</p>
委員	<p>私は梨作りをしています。2、3年のうちに31軒辞められている。</p>
事務局	<p>新たに始める人は年に1軒か0軒。大山町や江府町は梨作りに地域おこし協力隊を募集している。それがいいのかわからないが、担い手育成に力を入れていただきたい</p>
事務局	<p>本町におきましても旧以西小学校2階を農業体験施設として改修し、新規就農者として地域おこし協力隊を募集する予定としております。ただ、品目に関しては梨に限定することはできないと思います。担当課にはご要望ということで伝えておきます。</p>

<p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>アーチェリーによるまちづくりについて 知人がアーチェリーをしているが、鳥取市まで通っていると聞く、町内ではする場所はないのか。(アーチェリー会場を要望するものではありません。) 常時アーチェリーができる会場はないが、社会教育課がアーチェリー教室を開き、総合公園で特設会場を作っていたことはありましたが、来年度それを実施するかどうかは把握しておりません。確認したいと思います。</p>
<p>町長</p>	<p>町長 アーチェリーは川中さんがオリンピックに行かれたことで、広まったと思います。昨日、琴浦町出身の自転車競技の河端選手が世界選手権で銀メダルを取られ、来庁されました。2年後の東京オリンピックで自転車を目指すというおられますけれども、またそこでも、このように自転車の話が出てこようかと思います。 このような小さな町でオリンピックに出る人がいることが「わくわくドキドキ」することだと思います。アーチェリーや自転車を始める人が増えるかもしれませんが、そのような熱意のある人が集まって、どうしたらアーチェリーができる町になるかを話し合っ、どうしたら理想の町になるのかアイデアを出してもらいたいと思います。</p>
<p>委員</p> <p>町長</p>	<p>テーマからは外れますが、さきほどの自転車競技の河端選手について、町をあげて祝福、激励、応援するムードがあっているのでは。 そんな町でありたいと思うのですが。 町長 実は、河端さんのことを知ったのもつい先日のことで、あまり情報がなかったことがあげられます。河端さんのことを知っている人があまりいなかったことが事実です。今後東京オリンピックで代表選手になれるようなことがあれば応援していく次第です。</p>
<p>町長</p> <p>委員</p>	<p>「熱中小学校」について 町長説明 ・大人の人材育成がキーワード。 大人になってもう一度勉強してみたいという人が町に集まって、特別な講師による講義を受け、その後に飲み食いして、また色々なことを話し合う。そこから生まれる新しいことも期待できます。 どんな人が集まって、どんなことが起こるのか「チャレンジ」が大切です。 「熱中通販」とは電子取引による販売ですが、補助金がなくなった後も、事業を継続していくための外貨を稼ぐツールとなるものです。 外の人の力を借りて、仕事をつくり、外貨を稼ぐ。その可能性を本町で見出したいと思います。 熱中小学校の説明を聞いて心が打たれました。このことをもっとPRしてもらえば、私のように共感する人も少なくないと思います。町内外に広まれば、いいプロジェクトになるのではないかと思います。</p>